



蘭越町個別施設計画

令和2年3月

蘭越町

蘭越町 個別施設計画

目次

I 個別施設計画の目的及び概要	1
1. はじめに	1
2. 各計画との関連性	2
3. 計画期間	2
4. 本書における個別施設計画作成の範囲	3
II 現状施設の状況	4
1. 施設の全体状況	4
2. 老朽化の状況（町全体）	4
3. 施設の利用状況（利用の有効度）と概況	5
4. 建築物系施設の長寿命化に関する計画類	1 2
5. インフラ系施設の個別施設計画	1 3
III 更新費用の試算と目標設定	1 5
1. 将来人口の推移	1 5
2. 目標値・更新費用の試算	1 7
IV 費用縮減のための方策	2 0
1. 対策の種類	2 0
2. 対策の優先順位	2 0
V 施設別計画	2 1
1. 施設別計画の考え方	2 1
2. 施設別計画	2 2

※本文中、各表の金額は表示単位未満を四捨五入しており、端数処理の関係上合計が一致しない場合があります。

I 個別施設計画の目的及び概要

1. はじめに

これまでに、本町では行政需要に応じて、学校、庁舎、町営住宅などの公共施設や道路、橋梁、上下水道などのインフラ系施設（※1）を建設し、町民の生活基盤、地域コミュニティの拠点などとして大きな役割を果たしてきました。

しかし、厳しい財政状況が続く中、今後、人口減少等により公共施設等の利用需要が変化していくことが予想されることを踏まえ、早急に公共施設等の全体の状況を把握し、長期的な視点をもって、更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行うことにより、財政負担を軽減・平準化するとともに、公共施設等の最適な配置を実現することが必要となっています。

また、今後、本町の公共施設等の改修や更新については、将来のまちづくりと資産のライフサイクルに基づき、適切な時期に適切な方法で進めていく必要があります。

このような状況の中、国において策定された「インフラ長寿命化基本計画(2013年11月)」に基づき、すべての地方公共団体は、建築物系施設、インフラ系施設などすべての公共施設等を対象とし、10年以上の長期の視点を持ち、かつ、財政見通しとLCC（ライフサイクルコスト）（※2）に配慮した行動計画である総合管理計画を2016年度までに策定することとされました。本町では、2016年3月に公共施設等の全体像を明らかにし、長期的な視点を持って、公共施設等の総合的かつ計画的な管理を推進することを目的として「蘭越町公共施設等総合管理計画（以下「総合管理計画」という。）」を策定したところです。

また、総合管理計画を基本とし、2020年度までのできるだけ早い時期に個別の施設毎の具体的な対応方針として個別施設計画を策定することとされており、本町での地域特性を踏まえ、「蘭越町公共施設等総合管理計画個別施設計画（以下「個別施設計画」という。）」を策定するものです。

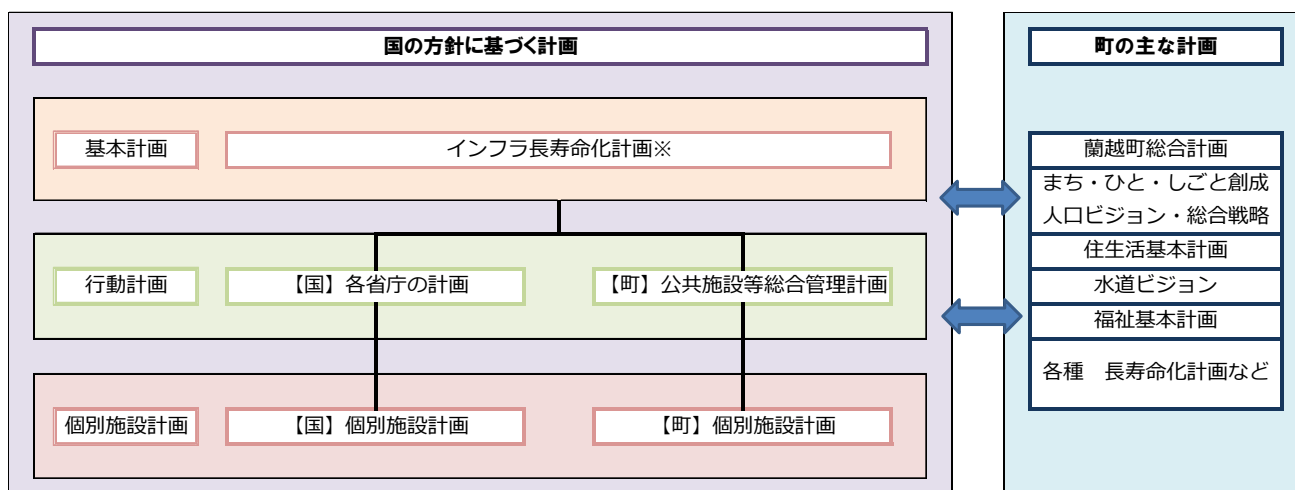
（※1）インフラ系施設：道路、橋梁等の土木構造物や上下水道施設等 生活基盤を形成する施設。

（※2）LCC（ライフサイクルコスト）：施設の建設・建築費だけでなく、維持管理・運営・修繕・処分までの事業全体にわたり必要な総費用。

2. 各計画との関連性

本町のまちづくりの最上位に位置付けられる「蘭越町総合計画」をはじめとする各種計画があり、本計画においてもこれらの計画との調和を図る必要があります。
各種計画類の全体像は、以下のとおりです。

■ 計画の全体像



3. 計画期間

個別施設計画の計画期間は、総合管理計画の終期に合わせて、2020年度から2027年度までの8年間とし、上位計画や関連する計画の策定・改訂状況や社会情勢の変化等に応じて、適宜見直しを図っていくこととします。

4. 本書における個別施設計画作成の範囲

本町ではこれまでに、本書とは別に以下の個別施設計画（長寿命化計画）を策定しています。本書においては、これら以外と別に作成します。

これまでに作成した個別施設計画は以下のとおりとなります。

これらの個別施設計画（長寿命化計画）と本計画は相互に連携をとり、計画推進図るものとしします。

■すでに作成された個別施設計画（長寿命化計画）

- | | | |
|-------------|---------------|----|
| ●橋りょう長寿命化計画 | ●公営住宅長寿命化計画 | |
| ●簡易水道経営戦略 | ●農業集落排水事業経営戦略 | |
| ●観光施設経営戦略 | ●公園長寿命化計画 | など |

また、上記以外のインフラ系施設については、別途国からの作成要請があるため、除外するものとしします。

また、今後以下の計画については国からの要請により、別途作成が義務付けられています。これらについても、当計画には含みません。

■今後作成予定があるもの

- | |
|---------------|
| ●学校教育施設長寿命化計画 |
|---------------|

上記を踏まえ、総合管理計画において10分類のうち、本計画は以下の分類に対して、計画の作成範囲としします。

■当該計画の該当範囲

No.	施設分類名	主な施設	当計画の該当範囲
1	庁舎等行政施設	役場本庁舎、車庫等	○
2	社会福祉	高齢者生活福祉センター、各保育所等	○
3	地域集会所	蘭越地域ふれあいセンター、各地区集会所	○
4	住宅	各公営住宅	-
5	衛生処理	一般廃棄物最終処分場等	○※1
6	産業	ふるさとの丘直売所、道の駅等	○※2
7	社会教育	総合体育館、町民プール等	○
8	学校教育	蘭越小学校、蘭越中学校等	-
9	教職員住宅	各教員住宅	-
10	その他	旧小中学校等	○

※1: 農業集落排水事業施設は除く(農業集落排水事業経営戦略策定済のため)

※2: 幽泉閣、雪秩父は除く(観光施設経営戦略策定済のため)

II 現状施設の状況

1. 施設の全体状況

本計画の範囲においては、延床面積全体の比率が高い順に、産業（20.3%）、社会教育（19.9%）、社会福祉施設（17.5%）となっており、施設数で見ると、地域集会所が32となっています。

■当該計画範囲における全体像

（単位：棟・㎡・%）

No.	施設分類名	棟数	面積	割合
1	庁舎等行政施設	9	5,931.22	10.7%
2	社会福祉	14	9,719.99	17.5%
3	地域集会所	32	7,154.07	12.9%
4	衛生処理	6	2,937.97	5.3%
5	産業	27	11,300.60	20.3%
6	社会教育	10	11,076.01	19.9%
7	その他	26	7,447.91	13.4%
合計		127	55,567.77	100.0%

2. 老朽化の状況（町全体）

資産老朽化比率は町全体で66.1%と老朽化が進んでいる状態です（全国的な平均は55%～60%とされる）。分類別で見ると、その他は95.7%、地域集会所は82.4%、産業施設が78.6%と続きます。

■資産老朽化比率の状況

（単位：百万円・%）

No.	施設分類名	取得価額	減価償却累計額	老朽化比率
1	庁舎等行政施設	1,147	614	53.5%
2	社会福祉	1,893	899	47.5%
3	地域集会所	760	627	82.4%
4	衛生処理	983	712	72.4%
5	産業	1,600	1,259	78.6%
6	社会教育	1,943	1,158	59.6%
7	その他	805	770	95.7%
合計		9,131	6,038	66.1%

また、すでに耐用年数が経過した棟数の割合をみると、本計画範囲全体で37.9%となっています。分類ごとにみると、その他はすでに5割を超え、地域集会所及び産業施設がすでに5割近い施設が耐用年数を経過しています。

■耐用年数が経過した施設数

(単位：棟・%)

No.	施設分類名	棟数	既に耐用年数過ぎた	耐用年数終了割合
1	庁舎等行政施設	9	2	22.2%
2	社会福祉	13	1	7.7%
3	地域集会所	32	15	46.9%
4	衛生処理	4	1	25.0%
5	産業	19	10	52.6%
6	社会教育	9	0	0.0%
7	その他	25	14	56.0%
合計		111	43	38.7%

3. 施設の利用状況（利用の有効度）と概況

ここでは、施設分類ごとの利用状況を示します。年間利用者÷延べ床面積（㎡）で利用の効率度を図ることが可能です。

利用効率度は数値が高いほど、有効利用されていることを示します。利用状況は平成 30 年度の実績数となります。

【施設分類 1 庁舎等行政施設】

(単位：㎡・人)

番号	施設名称	面積	年間利用人数	利用効率度
1	本庁舎	3,332.00	算定不能	-
2	別館書庫	153.25	算定不能	-
3	除雪車庫	675.48	算定不能	-
4	羊蹄山ろく消防組合蘭越支署庁舎	1,068.49	算定不能	-
5	庁舎 車庫(○)	527.00	算定不能	-
6	庁舎 物置(○)	145.00	算定不能	-
7	車庫(2 連棟)	10.00	算定不能	-
8	ワゴン車用車庫	10.00	算定不能	-
9	ガレージ 3 連棟	10.00	算定不能	-
平均		659.02	-	-

(○)…耐用年数が経過した施設

庁舎等行政施設は、施設の形態上利用人数の計測は不能です。

ただし、町としては核となる施設となり、利用効率度で計測することはできません。

【施設分類 2 社会福祉】

(単位：m²・人)

番号	施設名称	面積	年間利用人数	利用効率度
1	保健福祉センター	1,316.71	4,094	3.11
2	昆布診療所	622.18	5,276	8.48
3	蘭越診療所(△)	1,012.79	6,653	6.57
4	蘭越歯科診療所	176.58	1,976	11.19
5	学童保育所	252.61	7,099	28.10
6	蘭越保育所	1,118.56	18,170	16.24
7	昆布保育所	350.32	4,321	12.33
8	高齢者生活福祉センターめな(※1)	1,127.25	6,200	5.50
9	ふれあいプラザ21	736.38	2,564	3.48
10	高齢者コミュニティセンター	353.90	2,002	5.66
11	高齢者生活福祉センターこんぶ(※2)	1,167.96	5,600	4.79
12	介護予防拠点センターみなと	465.75	2,348	5.04
13	高齢者グループホームらんこし(※3)	749.00	6,570	8.77
平均		726.92	5,605.62	9.18

※1 利用定員(31人)×営業日数×稼働率80%とした。

※2 利用定員(28人)×営業日数×稼働率80%とした。

※3 利用定員(18人)×営業日数とした。

(△)…一部耐用年数が経過した施設

すべての施設で利用効率度が高い状況です。

社会福祉分野においては、本町(委託業者含む)提供するサービスが充足されていることを示しています。

それぞれのサービスにおける高齢化人口などの推移を見通した上で、より質の高いサービスの提供や福祉、医療の基盤づくりといった視点で、今後の建替や施設の長寿命化に向けた検討が必要です。

【施設分類3 地域集会所】

(単位：m²・人)

番号	施設名称	面積	年間利用人数	利用効率度
1	第3団地共同利用集会所(○)	51.00	75	0.09
2	曙団地集会所	96.39	731	7.58
3	黄金地区共同利用集会所	263.61	306	1.16
4	なかよし子ども館(○)	181.44	506	2.79
5	三和コミュニティ会館	694.00	—	—
6	目名生活改善センター(○)	440.02	2,338	5.31
7	御成生活改善センター(○)	332.83	493	1.48
8	名駒生活改善センター(○)	512.89	1,889	3.68
9	克雪管理センター(○)	359.64	397	1.10
10	農村研修センター	636.40	1,178	1.85
11	港地区高齢者センター	204.93	83	0.41
12	昆布活性化センター	560.00	4,680	8.36
13	桜ヶ丘団地集会所(○)	51.03	貸与	—
14	大谷地区集会所(○)	69.64	246	3.53
15	大谷中地区集会所	76.95	92	1.20
16	田下地区集会所	175.18	275	1.57
17	水上地区集会所(○)	72.90	120	1.65
18	初田地区集会所(○)	204.54	250	1.22
19	清水地区集会所(○)	130.53	147	1.13
20	相生1地区集会所	133.32	102	0.77
21	相生3地区集会所	81.15	0	0.00
22	立川地区集会所	72.90	77	1.06
23	鮎川地区集会所	79.38	100	1.26
24	旧蘭越地区研修センター(○)	184.68	454	2.46
25	豊国上地区研修センター(○)	185.49	290	1.56
26	蘭越上地区振興センター	213.84	501	2.34
27	蘭越地域ふれあいセンター(○)	116.44	300	2.58
28	日出ふれあいセンター	72.90	113	1.55
29	三和一町内会館	130.53	267	2.05
30	こぶし館	221.09	505	2.28
31	淀川地区コミュニティセンター	133.86	238	1.78
32	上里地区集会所	107.00	526	4.92
平均		213.95	578.52	2.32

(○)…耐用年数が経過した施設

地域集会所は、利用効率度の高い施設と低い施設の差が大きく、平均は 2.32 となっていますが、最も高い施設は昆布活性化センターの 8.36、最も低い施設は 0 となっています。

地域ごとの人口や世帯数にもよるところですが、今後の人口推移を踏まえて、施設の老朽化対策とともに、施設の更新や集約化、複合化が必要となります。

【施設分類 4 衛生処理】

(単位 : m²・人)

番号	施設名称	面積	年間利用人数	利用効率度
1	一般廃棄物最終処分場(△)	1,224.50	算定不能	-
2	粗大ごみ処理施設	717.30	算定不能	-
3	資源ごみリサイクルセンター	441.00	算定不能	-
4	生ごみ等堆肥化処理施設	555.17	算定不能	-
平均		734.49	-	-

(△)…一部耐用年数が経過した施設

衛生処理施設はその施設の特性上、利用度を図ることは不可能です。しかし、ごみ処理施設などは町の環境保全等を踏まえると重要な施設となっています。

【施設分類 5 産業】

(単位：m²・人)

番号	施設名称	面積	年間利用人数	利用効率度
1	山村開発センター	1,304.58	7,359	5.6
2	林産物加工試作・研修施設(○)	314.41	517	1.6
3	地場産業振興コミュニティセンター	196.12	223	1.1
4	育苗施設(既設棟)	2,519.82	-	-
5	育苗施設(新設棟)	1,931.23	-	-
6	共同ウニ作業所(○)	49.68	4	0.1
7	玄米バラ受調製施設	1,393.46	-	-
8	地場産業振興加工センター(○)	427.08	-	-
9	匠の森バンガロー外(○)	31.90	1,030	32.3
10	ふるさとの丘加工施設	124.00	-	-
11	ふるさとの丘直売所	215.00	22,832	184.1
12	ふるさとの丘公衆トイレ	8.76	算定不能	-
13	ふれあいの郷とみおか(○)	517.00	2,051	4.0
14	ふれあいの郷ひので(○)	335.30	1,331	4.0
15	森と木の里センター(○)	228.42	未利用	-
16	実験農場 専用住宅外	237.18	未利用	-
17	街の茶屋	237.86	10,266	43.2
18	蘭越町観光案内センター(○)	152.22	7,654	50.3
19	シェルプラザ港	252.93	19,731	78.0
	平均	551.42	10,476.95	36.76

(○)…耐用年数が経過した施設

産業分野においては、町の経済を支える上で、重要な拠点となっています。

また、町内外の交流を深める施設の利用度及び利用効率度は高くなっています。

しかし一方では、老朽化が進み、未利用となっている施設があることや今後老朽化が進む施設については、今後の対策が必要となります。

【施設分類 6 社会教育】

(単位 : m²・人)

番号	施設名称	面積	年間利用人数	利用効率度
1	貝の館	609.72	3,260	7.8
2	フィッシュアンド名駒	380.00	744	2.0
3	コミュニティプラザ花一会館	474.90	21,819	
4	町民センターらぶちゃんホール	1,198.73	17,733	14.8
5	町民プール	999.16	3,761	
6	総合体育館	3,149.33	22,371	7.1
7	旧名駒小学校	1,526.00	貸与	-
8	旧目名小学校	2,331.37	貸与	-
	大湯沼自然展示館	406.80	未利用	-
	平均	1,230.67	11,614.67	5.61

社会教育施設は、町内外の教育やスポーツ・文化振興を行う拠点となっています。耐用年数を経過した施設はありませんが、全体的な老朽化度は進んできています。利用状況や老朽化度を踏まえて、長寿命化や建替・更新の検討が必要です。

【施設分類 7 その他】

(単位：m²・人)

番号	施設名称	面積	年間利用人数	利用効率度
1	葬斎場	302.78	2,000	6.6
2	三和へき地保健福祉館(○)	197.77	655	3.31
3	旧上里小学校 屋体(○)	179.55	未利用	-
4	旧田下小学校(○)	637.00	貸与	-
5	旧湯里小学校(○)	869.06	貸与	-
6	旧港小学校(○)	1,232.00	未利用	-
7	旧御成小学校(○)	925.32	貸与	-
8	旧初田中学校(○)	995.00	倉庫として利用	-
9	旧給食センター(○)	327.45	算定不能	-
10	公衆トイレ(字相生)	34.73	算定不能	-
11	公衆トイレ(雪秩父)	59.80	算定不能	-
12	公衆トイレ(花トイレ)	119.41	算定不能	-
13	昆布温泉森のさわやかトイレ	48.50	算定不能	-
14	せせらぎトイレ(○)	15.66	算定不能	-
15	名駒バス停(○)	4.86	算定不能	-
16	港バス	4.86	算定不能	-
17	蘭越東地区バス停	4.86	算定不能	-
18	開基100年の森 トイレ	39.75	算定不能	-
19	寿都 TV 放送局	6.82	算定不能	-
20	寿都デジタル中継局	6.00	算定不能	-
21	昆布温泉公園休憩舎(○)	74.00	算定不能	-
22	湯里地区レクリエーションスポーツ施設(○)	71.42	貸与	-
23	よしくに自然公園トイレ	7.20	算定不能	-
24	山村広場管理棟(○)	70.88	倉庫として利用	-
25	目名地区町民ホール(○)	29.20	算定不能	-
平均		250.56	-	-

(○)…耐用年数が経過した施設

その他施設は、廃校となった小中学校や公衆トイレとなっています。
今後の施設の利活用や取り壊し等の検討が必要です。

4. 建築物系施設の長寿命化に関する計画類

(1) 公営住宅・教職員住宅

計画名称	公営住宅長寿命化計画
策定時期	令和3年3月(予定)
計画期間	令和3年度～令和12年度

(2) 学校教育施設

計画名称	(仮称)学校施設長寿命化計画
策定時期	令和2年度(予定)
計画期間	未定

(3) 介護サービス関連施設

計画名称	介護サービス経営戦略
策定時期	平成29年3月
計画期間	平成28年度～令和7年度

(4) 幽泉閣・雪秩父

計画名称	観光施設経営戦略
策定時期	平成29年3月
計画期間	平成28年度～令和7年度

5. インフラ系施設の個別施設計画

インフラ系施設は、主に道路、橋梁、公園、上下水道施設であり、インフラ系施設の個別施設計画は別途策定済みまたは策定予定となっており、その計画により長寿命化等の対策を実施します。なお、各計画の概要は以下のとおりです。

(1) 橋りょう

計画名称	橋りょう長寿命化計画
策定時期	令和2年3月（※平成23年11月策定からの更新）
計画期間	令和2年度～令和11年度

(2) 公園

計画名称	公園長寿命化計画
策定時期	未定
計画期間	未定

(3) 道路

計画名称	町道舗装の個別計画
策定時期	未定
計画期間	未定

※農道含む

(4) 上下水道施設

計画名称	簡易水道事業経営戦略
策定時期	平成30年3月
計画期間	平成29年度～令和8年度

計画名称	農業集落排水事業経営戦略
策定時期	平成30年3月
計画期間	平成29年度～令和8年度

計画名称	(仮称)簡易水道アセットマネジメント計画
策定時期	未定
計画期間	未定

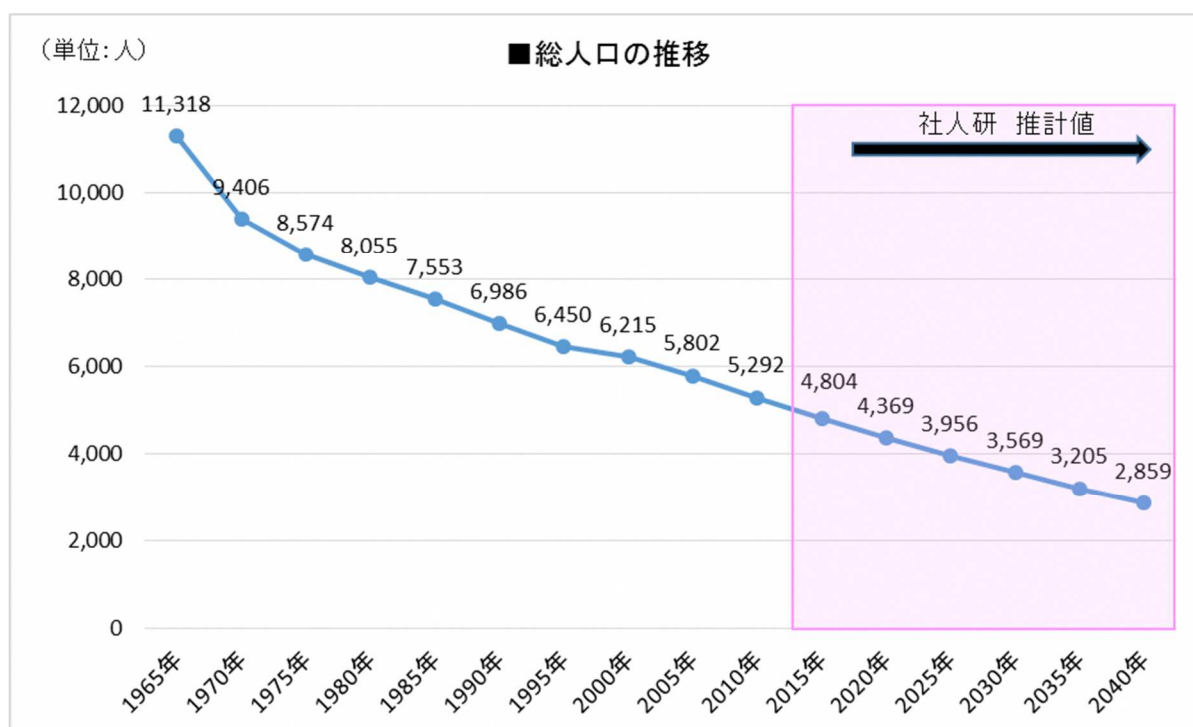
計画名称	(仮称)農業集落排水事業ストックマネジメント計画
策定時期	未定
計画期間	未定

Ⅲ 更新費用の試算と目標設定

1. 将来人口の推移

本町の人口ビジョンにおいては、1965（昭和 40）年以降の本町の人口は、1965（昭和 40）年の人口 11,318 から減少を続け、直近の国勢調査（平成 27 年）での人口は 4,843 人になっています。国立社会保障・人口問題研究所（以下「社人研」）の推計によると、2040（令和 22）年には、2,859 人となる見込みです。

■人口シミュレーション



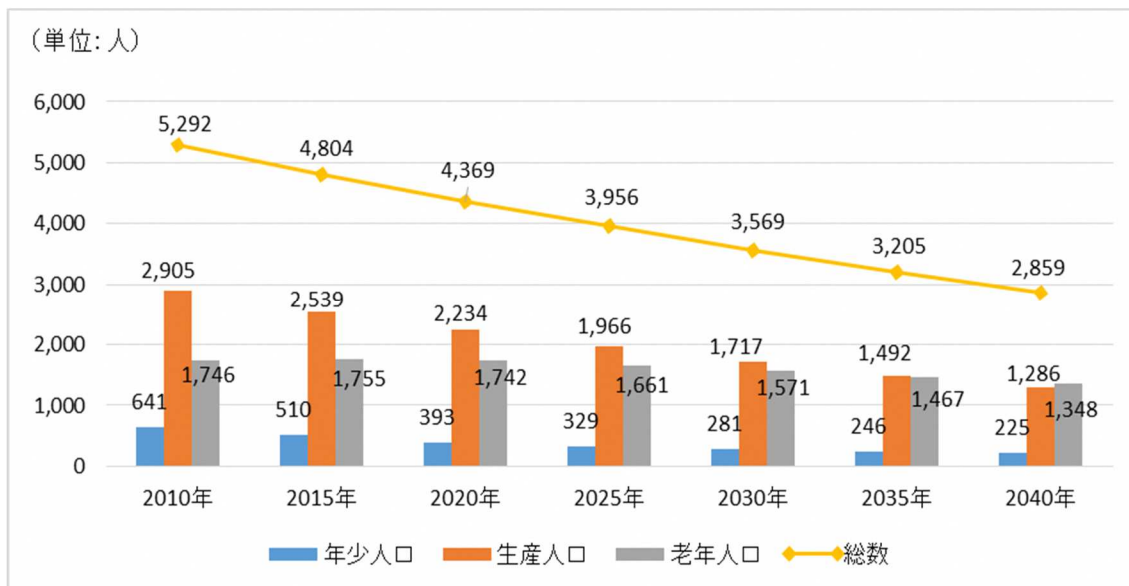
（出典）2010 年までは国勢調査、2015 年以降は「日本の地域別将来推計人口（平成 25（2013）年 3 月推計）」（国立社会保障・人口問題研究所）に基づき作成。

平成 17 年（2005 年）から平成 22 年（2010 年）の人口の動向を勘案し、将来人口を推計。

全国の稼働率が、今後も一定程縮小すると仮定した推計。

年齢3区分別人口とは、人口の増減を3つの年齢区分に分け、比較するものであり、年少人口は0歳から14歳、生産年齢人口は15歳から64歳、老年人口を65歳以上の3つに分類します。

■年齢3区分別人口



※2010年までは国勢調査、2015年以降は「日本の地域別将来推計人口(平成25(2013)年3月推計)」(国立社会保障・人口問題研究所)に基づき作成。(蘭越町人口ビジョンより抜粋)

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年
年少人口	393	329	281	246	225
生産年齢人口	2,234	1,966	1,717	1,492	1,286
老年人口	1,742	1,661	1,571	1,467	1,348
総数	4,369	3,956	3,569	3,205	2,859

本町の人口推移を年齢3区分別にみると、年少人口は2010年(平成22年)に641人であり、社人研の推計ではその後も減少を続け、2040年(令和22年)には225人になると予想されています。

生産年齢人口は徐々に減少し、推計では2040年(令和22年)を境に老年人口と逆転することが予想されています。

総数では平成30年1月1日現在4,767人から2040年(令和22年)には約40%の減少が見込まれます。

人口減少のなか、既存施設の更新費用は、経年劣化により長期にわたって発生します。一方、町税収入の減少等により、すべてに対応することが難しい状況が予想されます。

このため、経費については、将来的な更新費用を把握・分析して平準化と節減に努める必要があります。

また、これらの経費(更新費用)及び財源については、総合管理計画及び個別施設計画の進捗状況や、町の財政状況、予算状況等を確認しながら、収支バランスをとるよう努めていきます。

2. 目標値・更新費用の試算

試算にあたっては、後述する施設別計画の「方向性・対策」を実施したことを前提としており、施設別の分類（7分類）に分けて算出します。

（1）目標値の設定

後述する施設別計画の「方向性・対策」に基づいた、施設の削減可能面積は以下のとおりとなります。

今後50年で最大38.1%の延べ床面積の削減となります。このうち、ごみ処理関連施設及びその他施設が大きな割合を示します。

■今後50年における最大削減可能面積 （単位：㎡、%）

No.	施設分類名	現在の延べ床面積	削減可能面積	割合
1	庁舎等行政施設	5,931.22	0	0.0%
2	社会福祉	9,449.99	2,762.22	28.4%
3	地域集会所	6,846.50	1,201.48	16.8%
4	衛生処理	2,937.97	2,496.97	85.0%
5	産業	10,476.95	278.10	2.5%
6	社会教育	11,076.01	1,906.00	17.2%
7	その他	6,263.88	6,576.38	88.3%
合計		52,982.52	21,152.37	38.1%

この削減可能面積と人口減少率及び今後の施設の方向性を勘案し、目標とする延べ床面積削減率は2018年を起点とした場合30%とします。

目標削減率（2018年を起点）：30.0%

目標延べ床面積：52,982.52 ㎡×30.0% = 37,087.76 ㎡

(2) 更新費用の試算

公共施設等のうち建築物系施設の長寿命化について、対策を行った場合と特別の対策をせずに耐用年数毎に建て替えた場合を比較して、どのくらいの効果があるか試算した結果が次のとおりです。

①現状の施設を維持した場合の経費と単純更新費の比較

現状の施設を維持し続けた場合、今後経費が50年間で152億円に対し、単純更新額は91億円となります。

■現状の施設をすべて維持し続けたときの経費の試算

(単位：百万円)

No.	施設分類名	経費 (50年間) …A				単純更新額…B	A-B
		維持管理及び 修繕費	改修費	更新等	合計		
1	庁舎等行政施設	1,448	267	535	2,250	1,147	1,103
2	社会福祉	1,575	69	140	1,783	760	1,023
3	地域集会所	2,227	138	283	2,649	983	1,666
4	衛生処理	1,027	178	363	1,568	1,600	△32
5	産業	1,291	408	838	2,537	1,943	594
6	社会教育	2,522	18	36	2,576	805	1,771
7	その他	353	501	1,017	1,871	1,893	△22
合計		10,444	1,579	3,212	15,234	9,131	6,103

試算の条件

- ①維持管理費及び修繕費 平成30年度における実績額
本町が直接支払いを行っているもの。
※燃料費・水道光熱費・エレベーター等設備保守料・掃除委託料・建物保険料
- ②改修費 取得価額のうち50%を改修費として見込んだ。
※取得価額×50%×(耐用年数-経過年数)年
- ③更新費 減価償却費のうち今後の耐用年数分を計上
※減価償却費×(耐用年数-経過年数)年

②計画を反映させた場合の経費と単純更新費の比較

今後 50 年間の期間で試算した結果、本計画対象を全体として、長寿命化対策等により、単純更新（耐用年数で建替え）よりも最大で約 11 億円の経費節減が見込まれます。

また、目標値に基づく 50 年間で試算すると、約 2 億円の経費節減が見込まれます。

なお、インフラ施設については、策定済みまたは策定予定の各計画書に基づくものとします。

パターン 1 削減可能（最大）の経費と単純更新費の比較

（単位：百万円）

No.	施設分類名	経費（50 年間）…A				単純更新額…B	計画効果額 A-B
		維持管理及び 修繕費	改修費	更新等	合計		
1	庁舎等行政施設	1,303	12	23	1,338	1,147	191
2	社会福祉	1,015	49	33	1,097	1,893	△796
3	地域集会所	1,668	115	10	1,793	760	1,033
4	衛生処理	139	27	3	169	983	△814
5	産業	1,133	398	38	1,569	1,600	△31
6	社会教育	1,880	15	36	1,931	1,943	△12
7	その他	37	59	0	96	805	△709
合計		7,175	675	143	7,993	9,131	△1,138

パターン 2 目標値に向けた経費と単純更新費の比較

No.	施設分類名	経費（50 年間）…A				単純更新額…B	計画効果額 A-B
		維持管理及び 修繕費	改修費	更新等	合計		
1	庁舎等行政施設	1,303	12	23	1,338	1,147	191
2	社会福祉	1,086	53	36	1,175	1,893	△718
3	地域集会所	1,768	122	10	1,900	760	1,140
4	衛生処理	416	80	8	504	983	△479
5	産業	1,134	398	38	1,570	1,600	△30
6	社会教育	2,106	17	40	2,163	1,943	220
7	その他	107	169	1	277	805	△528
合計		7,920	851	156	8,927	9,131	△204

IV 費用縮減のための方策

1. 対策の種類

費用縮減のために建築物に対して講じる対策として、以下の7通りを想定します。

①	継続利用及び改修・長寿命化
②	建替検討
③	複合化・集約化検討
④	取り壊し検討
⑤	売却検討
⑥	民間活用
⑦	広域化検討

○複合化

複合化とは、複数の地域にある、類似した機能を持つ施設（集会所・福祉施設等）が老朽化している場合に、これらの施設を新設する集会施設 1 か所に機能を集約します。この結果、延床面積を縮減し、維持管理費を節減できます。

○集約化

異なる機能を持つ施設が点在している場合、これらの施設を複合化により 1 か所に集約します。この結果、各施設それぞれに必要となっていた共用部分の電力、事務室・トイレ、管理人の person 費、清掃費用等が効率化され、住民もワンストップ化により利便性が高まり交流促進が期待されます。

○民間活用

既存の公共施設を民間事業者が他の用途に活用することで、施設の有効活用と町民の利用・参加が促進されることが期待されます。

未利用または利用度が低い施設が、民間の技術・ノウハウにより新たな用途に転用され、有効活用されることが期待できます。

2. 対策の優先順位

対策の優先順位の考え方については、以下の「優先順位の考え方」に基づくこととします。

なお、対策実施にあたっては、この優先度を考慮し、その時々状況・課題に合わせて総合的に判断します。

【優先順位の考え方】

- ①施設の状態：老朽化度、耐用年数、耐震性
- ②機能・役割：法律上必要なもの及び防災拠点としての重要性
- ③利用状況：利用の度合い
- ④対策費用：予算規模及び財源取得の可能性

V 施設別計画

1. 施設別計画の考え方

公共施設については、財政負担を軽減・平準化するとともに、公共施設等の最適な配置を目的に、各施設分類別に具体的な計画を策定します。また、インフラ系施設については、それぞれの個別施設計画に基づくものとします。

施設別計画には、現状を踏まえた対策(①～⑦)の種類及びその内容を記載していますが、更なる検討や地域及び利用者との意見交換等により、「方向性・対策」に変更が生じた場合は、計画見直し時に変更することとします。

また、対策時期については、現時点で想定される時期を記載していますが、財政状況をはじめとするその時々々の社会情勢等によって変更となる場合があります。

各施設別計画は、次頁以降のとおりです。

2. 施設別計画

【分類1 庁舎等行政施設】

対象施設は9となります。

本庁舎及び車庫や物置はすべて、継続利用を行います。毎年度、施設点検等により軽微な修繕を行うとともに、長寿命化に向けた施設の改修を行います。

また、防災拠点としても庁舎は重要拠点であることから、防災拠点としての機能を高めます。

なお、羊蹄山ろく消防組合蘭越支所庁舎については、当事務組合との協議のなかで今後の対策を講じます。

番号	資産名称	耐用年数	稼働年数	面積	対策	2020～2024	2025～2034	2035～2044
1	本庁舎	50	33	3,332.00	①改修		継続的な建替・長寿命化等の検討	
2	別館書庫	50	24	153.25	①	継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討		
3	除雪車庫	31	6	675.48	①	継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討		
4	羊蹄山ろく消防組合蘭越支署庁舎	50	4	1,068.49	①	継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討		
5	庁舎 車庫	31	31	527.00	①	継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討		
6	庁舎 物置	24	24	145.00	①	継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討		
7	車庫 (2連棟)	15	1	10.00	①	継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討		
8	ワゴン車用車庫	15	1	10.00	①	継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討		
9	ガレージ 3連棟	15	1	10.00	①	継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討		

【分類2 社会福祉】

対象施設は13となります。このうち、2か所の診療所（昆布、蘭越）については、老朽化が進み、町としての機能も同一であり、医師確保が難しくなっていることから、複合化及び集約化により統合を進めます。この統合により、機能が集中することで、医療機能の充実化を図ることが可能です。

番号	資産名称	耐用年数	稼働年数	面積	対策	2020～2024	2025～2034	2035～2044
1	保健福祉センター	50	18	1,316.71	①	継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討		
2	昆布診療所	38	30	622.18	③	統合		
3	蘭越診療所	50	45	1,012.79	③	統合		
4	蘭越歯科診療所	50	42	176.58	①	継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討		
5	学童保育所	22	12	252.61	①	継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討		
6	蘭越保育所	47	10	1,118.56	①	継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討		
7	昆布保育所	22	5	350.32	①	継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討		
8	高齢者生活福祉センターめな	50	27	1,127.25	①	継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討		
9	ふれあいプラザ21	50	23	736.38	①	継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討		
10	高齢者コミュニティセンター	47	36	353.90	①	継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討		
11	高齢者生活福祉センターこんぶ	47	18	1,167.96	①	継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討		
12	介護予防拠点センターみなと	47	15	465.75	①	継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討		
13	高齢者グループホームらんこし	22	6	749.00	①	継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討		

【分類3 地域集会所】

対象施設は32となります。各地域の集会所は老朽化が進んでいる状態です。また、地域ごとの人口の減少により、利用状況も地域によって変動があります。利用状況及び老朽化を鑑み、桜ヶ丘団地集会所は、民間連携を含めた売却を検討します。

また、同一地域で複数施設になっている施設については、今後集約化や統合を検討します。

番号	資産名称	耐用年数	稼働年数	面積	対策	2020～2024	2025～2034	2035～2044
1	第3団地共同利用集会所	24	24	51.00	①、③	改修		継続的な建替・長寿命化等の検討
2	曙団地集会所	41	36	96.39	①、③		継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討	
3	黄金地区共同利用集会所	24	7	263.61	①、③		継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討	
4	なかよし子ども館	24	24	181.44	①、③		継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討	
5	三和コミュニティ会館	22	0	694.00	①		継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討	
6	目名生活改善センター	34	34	440.02	①、③		継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討	
7	御成生活改善センター	34	34	332.83	①、③		継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討	
8	名駒生活改善センター	38	38	512.89	①、③		継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討	
9	克雪管理センター	38	38	359.64	①、③		継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討	
10	農村研修センター	50	39	636.40	①、③		継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討	
11	港地区高齢者センター	41	34	204.93	①、③	改修		継続的な建替・長寿命化等の検討
12	昆布活性化センター	47	15	560.00	①、③		継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討	
13	桜ヶ丘団地集会所	22	22	51.03	⑤、⑥	売却検討		
14	大谷地区集会所	22	22	69.64	①、③		継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討	
15	大谷中地区集会所	22	20	76.95	①、③		継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討	

番号	資産名称	耐用年数	稼働年数	面積	対策	2020～2024	2025～2034	2035～2044
16	田下地区集会所	38	33	175.18	①、③	継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討		
17	水上地区集会所	22	22	72.90	①、③	継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討		
18	初田地区集会所	22	22	204.54	①、③	継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討		
19	清水地区集会所	22	22	130.53	①、③	継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討		
20	相生1地区集会所	22	17	133.32	①、③	継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討		
21	相生3地区集会所	22	16	81.15	①、③	継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討		
22	立川地区集会所	22	22	72.90	①、③	継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討		
23	鮎川地区集会所	22	18	79.38	①、③	継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討		
24	旧蘭越地区研修センター	34	34	184.68	①、③	継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討		
25	豊国上地区研修センター	15	15	185.49	①、③	継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討		
26	蘭越上地区振興センター	38	35	213.84	①、③	継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討		
27	蘭越地域ふれあいセンター	24	24	116.44	①、③	継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討		
28	日出ふれあいセンター	24	22	72.90	①、③	継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討		
29	三和一町内会館	24	22	130.53	①、③	継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討		
30	こぶし館	24	22	221.09	①、③	継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討		
31	淀川地区コミュニティセンター	24	21	133.86	①、③	継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討		
32	上里地区集会所	22	2	107.00	①	継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討		

【分類 4 衛生処理】

対象施設は 4 です。一般廃棄物最終処分場の残量計算による閉鎖推定時期は令和 4 年 4 月で、今後のごみ処理について、新規建設と委託の比較検討を行い、委託した方が経費がかからないことがわかりました。閉鎖推定時期前に処分場の使用を休止し、粗大ごみ処理施設も休止とします。今後は、生ごみ等堆肥化処理施設を含め、全て委託となる予定です。

番号	資産名称	耐用年数	稼働年数	面積	対策	2020～2024	2025～2034	2035～2044
1	一般廃棄物最終処分場	31	16	1,224.50	①	継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討		
2	粗大ごみ処理施設	31	15	717.30	①	継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討		
3	資源ごみリサイクルセンター	31	8	441.00	①	継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討		
4	生ごみ等堆肥化処理施設	31	16	555.17	④	取壊検討		

【施設分類5 産業】

対象施設は19です。産業施設は大きく町内外の交流拠点となっている施設と地域の産業振興目的に建設されたものに区分されます。このうち、交流拠点となっている施設については、利用状況が高く、今後も継続利用し、老朽化への対策を行います。一方の、産業振興目的の施設については、建設当初よりも技術が進み、その施設自体の機能が十分に果たせていなくなっています。これらの施設については、継続的な利用を行いながら、今後は廃止・取壊を含めた検討を行います。

番号	資産名称	耐用年数	稼働年数	面積	対策	2020～2024	2025～2034	2035～2044
1	山村開発センター	50	40	1,304.58	①改修		継続的な建替・長寿命化等の検討	
2	林産物加工試作・研修施設	34	34	314.41	①	継続的な修繕及び建替・長寿命化等・廃止を含めた検討		
3	地場産業振興コミュニティセンター	38	37	196.12	①	継続的な修繕及び建替・長寿命化等・廃止を含めた検討		
4	育苗施設（既設棟）	31	22	2,519.82	①	継続的な修繕及び建替・長寿命化等・廃止を含めた検討		
5	育苗施設（新設棟）	31	22	1,931.23	①	継続的な修繕及び建替・長寿命化等・廃止を含めた検討		
6	共同ウニ作業所	15	15	49.68	①	継続的な修繕及び建替・長寿命化等・廃止を含めた検討		
7	玄米バラ受調製施設	31	20	1,393.46	①	継続的な修繕及び建替・長寿命化等・廃止を含めた検討		
8	地場産業振興加工センター	31	31	427.08	①	継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討		
9	匠の森バンガロー外	22	22	31.90	①改修		継続的な建替・長寿命化等の検討	
10	ふるさとの丘加工施設	15	15	124.00	①	継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討		
11	ふるさとの丘直売所	34	27	215.00	①	継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討		
12	ふるさとの丘 公衆トイレ（24時間トイレ）	24	24	8.76	①	継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討		

番号	資産名称	耐用年数	稼働年数	面積	対策	2020～2024	2025～2034	2035～2044
13	ふれあいの郷とみおか	22	22	517.00	①、②	民間貸付		
14	ふれあいの郷ひので	22	22	335.30	①、②	継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討		
15	森と木の里センター	22	22	228.42	①、⑥	継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討		
16	実験農場 専用住宅外	22	8	237.18	④	取壊検討		
17	街の茶屋	20	10	237.86	①	継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討		
18	蘭越町観光案内センター	24	24	152.22	①	継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討		
19	シェルプラザ港	38	26	252.93	①	継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討		

【施設分類 6 社会教育】

対象数は9となります。フィッシュアンド名駒、旧名駒小学校、大湯沼自然展示館については、民間への貸付を検討します。町のスポーツ振興や社会教育を支える図書館や町民プール、総合体育館は現在の機能維持を前提に、継続的な修繕や改修により長寿命化を図ります。

なお、旧目名小学校については、民間連携の検討を行います。

番号	資産名称	耐用年数	稼働年数	面積	対策	2020～2024	2025～2034	2035～2044
1	貝の館	50	27	609.72	① 改修		継続的な建替・長寿命化等の検討	
2	フィッシュアンド名駒	38	23	380.00	①、⑥ 貸付			
3	コミュニティプラザ花一会館	34	22	474.90	① 改修		継続的な建替・長寿命化等の検討	
4	町民センターらぶちゃんホール	47	12	1,198.73	① 改修		継続的な建替・長寿命化等の検討	
5	町民プール	34	29	999.16	① 改修		継続的な建替・長寿命化等の検討	
6	総合体育館	47	27	3,149.33	① 改修		継続的な建替・長寿命化等の検討	
7	旧名駒小学校	47	40	1,526.00	①、⑥ 貸付		継続的な建替・長寿命化等の検討	
8	旧目名小学校	47	39	2,331.37	④、⑥	継続的な修繕及び建替・長寿命化等・廃止を含めた検討		
9	大湯沼自然展示館	50	23	406.80	①、⑥ 貸付			

【施設分類 7 その他】

対象数は25となります。このうち、旧小中学校や旧給食センターについては、老朽化が進んでいるとともに、すでにその機能が失われています。これらの施設については、民間連携及び活用とともに、取り壊しに向けた検討を行います。

また、それ以外の施設については、継続的な修繕及び改修を行い、施設の機能維持に努めます。

番号	資産名称	耐用年数	稼働年数	面積	対策	2020～2024	2025～2034	2035～2044
1	葬斎場	50	31	302.78	①	継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討 		
2	三和へき地保健福祉館	38	38	197.77	⑤、⑥	売却検討		
3	旧上里小学校 屋体	22	69	179.55	④	取壊検討		
4	旧田下小学校	22	68	637.00	⑥	民間活用		
5	旧湯里小学校	38	61	869.06	⑥	民間活用		
6	旧港小学校	22	52	1,232.00	⑥	民間活用		
7	旧御成小学校	22	58	925.32	⑥	民間活用		
8	旧初田中学校	22	59	995.00	④	取壊検討		
9	旧給食センター	38	46	327.45	④	取壊検討		

番号	資産名称	耐用年数	稼働年数	面積	対策	2020～2024	2025～2034	2035～2044
10	公衆トイレ（字相生）	38	28	34.73	①	継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討		
11	公衆トイレ（雪秩父）	38	24	59.80	①	継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討		
12	公衆トイレ（花トイレ）	38	24	119.41	①	継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討		
13	昆布温泉森のさわやかトイレ	38	19	48.50	①	継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討		
14	せせらぎトイレ	15	21	15.66	①	継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討		
15	名駒バス停	24	28	4.86	①	継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討		
16	港バス停	24	23	4.86	①	継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討		
17	蘭越東地区バス停	24	23	4.86	①	継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討		
18	開基100年の森 トイレ	34	19	39.75	①	継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討		
19	寿都TV放送局	34	31	6.82	①	継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討		
20	寿都デジタル中継局	30	9	6.00	①	継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討		
21	昆布温泉公園休憩舎	24	32	74.00	①	継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討		
22	湯里地区レクリエーションスポーツ施設	24	34	71.42	①	継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討		
23	よしくに自然公園トイレ	38	34	7.20	①	継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討		
24	山村広場管理棟	22	34	70.88	①	継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討		
25	目名地区町民ホール（駅）	24	30	29.20	①	継続的な修繕及び建替・長寿命化等の検討		

蘭越町個別施設計画

令和2年3月発行

〒048-1392 北海道磯谷郡蘭越町蘭越町 258 番地 5

【総務課財政係】

Tel 0136-57-5111

Fax 0136-57-5112